

下水道使用料等検討会議について

1 検討会議の趣旨

尾張旭市の下水道事業は、平成29年度から地方公営企業法の財務規定を適用した企業会計に移行し、令和元年度に策定した尾張旭市公共下水道事業経営戦略に基づき、事業経営の効率化や健全化に取り組んでいます。

しかしながら、令和4年度決算における経費回収率は約83%で、汚水処理に必要な費用を下水道使用料で賄っている状況とされる100%を下回っており、一般会計からの繰入金に依存している状況です。

このため、適正な下水道使用料の料金設定や計画的な下水道整備、維持管理費等の経費削減などによる経費回収率向上の具体的な取組みについて、学識経験者を含めた検討会議において議論を行い、将来にわたって安定的に継続できる下水道事業の実現を目指します。

2 検討会議の所掌事務

【尾張旭市下水道使用料等検討会議開催要綱】

(所掌事務)

第2条 検討会議は、次に掲げる事項について検討を行う。

- (1) 下水道使用料に関する事。
- (2) 下水道事業の経営状況及び事業運営に関する事。
- (3) 尾張旭市公共下水道事業経営戦略の改定に関する事。

3 今後の会議の予定

回	時期	検討内容予定
第1回	令和5年 10月23日 (本日)	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業の概要 ・下水道事業の経営状況 ・経営戦略の改定について
第2回	令和6年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の共有と改善への取組について（調整区域の整備、処理場の将来的なあり方、水洗化率向上等） ・使用料改定の必要性について
第3回	令和6年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・経費回収率向上に向けた取組について ・使用料改定について（内容、時期等の検討）
第4回	令和6年11月	<ul style="list-style-type: none"> ・使用料改定について（検討会議としてのまとめ） ・経営戦略の改定案について